

翻訳

中国語（簡体字）
英語
フランス語（カナダ）
フランス語（フランス）
ドイツ語
日本語
ポルトガル語
スペイン語（ラテンアメリカ）

関連方針およびプロセス

- 倫理規範
- コグニザントの倫理コンプライアンスヘルプライン
- グローバル腐敗行為防止のeラーニング
- 腐敗行為防止ウェブページ
- 第三者の選定と維持のための腐敗行為防止コンプライアンス手順
- 慈善寄付とスポンサーシップに関する手順
- 贈答と接待に関する手順
- 利益相反に関する方針
- 人材獲得グループ
- 出張経費に関する方針
- 内部告発者および報復禁止に関する方針

適用範囲

コグニザントは、米国海外腐敗行為防止法、2010年英国贈収賄防止法、インド汚職防止法を含む腐敗防止に関するさまざまな法律、および当社が事業を展開する各法域で適用されるその他の法律に従います。

コグニザントの全従業員は本方針とその実施手順に従い、業務全体を通じてこれらの法律を遵守する必要があります。適用対象には、コグニザントが経営上の支配権を有するコグニザントの事業体、子会社およびジョイントベンチャーのすべての取締役、役員および従業員（総称して「社員および関係者」）が含まれます。

本方針の規定よりも、現地法または事業部門でより厳しい要件が定められている場合は、社員および関係者は、それらの規定に従うものとします。

指針

コグニザントは倫理的な事業運営に努めています。当社は基本的な規則に従い、賄賂の支払いおよび腐敗行為を決して行いません。また、当社の代わりにこういった行為を行うことを第三者に要求しません。この取り組みは倫理規範の中核であり、当社はこれに基づいて正しい事業活動を行っています。

この取り組みを強化し、またコグニザントの評判を保護して、当社の継続的な成功を確実なものにするために、社員および関係者は全員、以下の指針を理解し、これに遵守する必要があります。

- **贈収賄の禁止。** ビジネスを獲得するため、またはコグニザントの事業に関連した便宜を確保するために、価値のある物（賄賂を含みます）を許可したり、申し出たり、約束または提供したりすることはできません。賄賂、リベートまたはその他の不適切な利益を要求したり、受け取ったりすることはできません
- **慎重に贈答・接待を提供する。** 特に政府関係者が関与する場合は、贈答と接待に固有のリスクや制約に注意する必要があります。社外の人物（政府機関と民間部門両方の受取人）に価値のある物を提供する際は、贈答・接待に関する手順の事前承認要件および制約に従ってください。
- **優先雇用の禁止。** 意思決定に不適切な影響を与える目的で、顧客や政府関係者の親戚に雇用機会を提供または約束したり、採用したりすることはできません。当社の人材獲得グループによって確立された手順に従い、適格な候補者のみを採用して、すべての利益相反を配慮して行動してください。
- **正確な帳簿・記録を維持する。** 正確かつ完全なタイムシート、出張経費報告書、財務諸表、顧客への請求書、その他の記録文書を提出してください。会社の帳簿・記録は、どんなに少額であっても、すべての商取引を正確に反映している必要があります。

- **ファシリテーションペイメントの禁止。**当社は、日常的な行政手続きを円滑化するためのファシリテーションペイメント（政府関係者への少額かつ非公式な現金の支払い）を禁止しています。
- **第三者による不適切な行為の禁止。**当社は、当社に代わって行動する第三者による適用法または当社の方針の違反を許容しません。政府関係者との商取引でコグニザントの代理を務める第三者を雇用する場合は、コグニザントの第三者のデューデリジェンス手順に従ってください。請求書の確認と承認を含め、第三者との関係を管理する際には、第三者が不適切に行動する可能性を示唆する事実や状況に注意してください。
- **不適切な慈善寄付またはスポンサーシップの禁止。**コグニザントの事業に関連して、意思決定者に不適切な影響を与えるために慈善寄付とスポンサーシップが使用された場合、汚職のリスクが発生する可能性があります。慈善寄付を行ったり、スポンサーシップを提供したりする際は、事前に承認を得て、当社の慈善寄付とスポンサーシップに関する手順に従う必要があります。
- **合併・買収、およびジョイントベンチャー活動における汚職リスクを軽減する。**ジョイントベンチャーに関与する前、新市場に参入する前、および合併・買収に関連して、適切な腐敗行為防止デューデリジェンスを必ず実施する必要があります。支援が必要な場合は、現地の法務担当者または倫理コンプライアンスM&A責任者までお問い合わせください。

懲戒処分

本方針または適用される腐敗行為防止に関する法律に違反した場合は、現地の法規制に従って最高で解雇を含む懲戒処分の対象となります。

報告してください！本方針の違反に気付いた場合は、必ず報告してください。コグニザントは、法律、倫理規範、その他の当社方針の違反または違反の疑いを誠実に報告した人物に対する報復を禁止しています。

本方針の違反の疑いを報告するには、コグニザントの倫理コンプライアンスヘルプライン（安全かつ機密性を保護した報告システム）www.cognizant.com/compliance-helpline にアクセスしてください。

バージョン履歴

改訂日	変更内容
2011年1月1日	方針の初回リリース
2016年12月1日	方針内容を簡略化
2019年9月1日	方針内容を完全に更新。関連手順やその他のリソースへの重要なリンクを追加。
2020年12月1日	ファシリテーションペイメント規定の更新

方針の管理情報

方針名: 腐敗行為防止に関する方針

部署: 倫理コンプライアンス

改訂日: 2020年12月1日

発効日: 2011年1月1日

方針担当者: カリ K.G. チヤンドラー、副社長, 腐敗防止コンプライアンス